夕刊
磐城新聞
三月二十五日發行
定價 一部金五錢 一ヶ月金六拾錢（郵稅拾五錢）
廣告料 普通欄 一行金六拾錢 特別欄 一行金九拾錢（五號十二字詰一行 場所指定一行各二割增）
編輯印刷兼發行人 柏木衍 福島縣石城郡平町田町十六番地
發行所 磐城新聞 合資會社
登錄受信電略（タイライワキ）平局私書函第十二號 電話五六四番
（日曜祭日翌日休刊）

平町家屋改善私見　上

ＭＳ生（寄）

最近平町に火災が頻發して町民一同不安に驅られて居る事は甚だ遺憾の次第である、然し火災は何時何處から出來るか又誰も好んで發生せしむるものでなく又各自が相當の注意を拂つて居るにも拘らず發生するのだから是れ又如何とも仕樣のないものであるが然し乍ら之れを未然に防止するか又は發生したとしても之れを出來得る限り極少の範圍內に於て喰ひ止める事が出來るならば頗る仕合せの事であり且つ又そうする事が緊要の事である

其れには第一消防施設の完備と訓練とが必要である事は申す迄もないが又一方家屋の建築や構造等も充分注意して內外相呼應して火災防止に精進せねばならぬ

此の度の田町の火災に際しても諸君は痛切に而かも現實的に其の實例を見た事と思ふ、若し彼の火災の際石川亭の石造倉庫がなかつたと假定したならば如何であつたか、必ずや火足は隣りの酒喜屋に延燒し附近一帶は一舐に舐め盡された事は火を睹るよりも明かな事實である、幸に彼の石造の進斷的建築物のために彼の大災害を最少限度に防ぐ事が出來た事は何人も等しく認むる處で殊に不幸中の幸とすべきものである

故に此後平町に於て建築せらるゝ建造物は充分其の點に意を用ひ自己一人のためのみならず一般公衆のためにも非常の場合に貢獻する處の建物を建てらるゝ事を切に希望するものである、而して不燃燒建築物としては石造か、或は鐵筋コンクリート造である、けれども完全なる不燃燒建築は第一經濟の關係で容易の仕事でないからせめて次的不燃燒の建築物とし木骨コンクリート造を望むものである。

之れなれば外部のみの施工であるから經費の點も大して增加を見ずに濟む事と思ふ。

然れども由來日本人の習性として因襲久しく純日本家屋に住み內容並に外觀も純日本建築を愛好する事は理の當然であるから若し世人が新規に家を建て樣とする場合何等の考慮を拂はずに放任して置く時は大工も木造純日本式建築の方が從來長い間馴れて仕事が爲し易い關係上殊更外部の樣式を變へる困難を厭ふ觀念と共に自ら純日本式木造建築になる傾向のある事は又當然の歸趨である、けれ共火災に際しては木造建築程危險なものはない、まるで薪の中に住むで居るも同然だ外國人は日本人を評してよくあんな『マッチ』箱の樣な危險な家に住んで居らるゝものだと驚くさうだ。がよく考へて見ると殊に自分ながら戰慄寒心せざるを得ぬ故に町當局は勿論各區の有志諸君も新しく建築する人には外部丈も是非不燃燒のものに改良して貰ふ樣に極力勸說して貰ひたい。昔平町の屋根が木羽葺であつたのが今日は全部瓦葺か鐵板葺に改良せられた樣に改良して貰ひ度いのである。之は大した困難な不可能な事でない、町民各自の心掛けと協力如何に依り割合に容易に實現するのであるまいかと思ふ、斯くして平町が漸次不燃燒建造物に改良せらるゝならば遂に火災は平町より其の跡を絶つ時が來るに相違ない、若し不幸にして萬一失火しても其の時は單に其の家屋一軒丈けで濟み他に延燒する事はないから自己の火災保險料等も極めて僅少で濟むことになる

斯の如き事は各自の自發的自覺に俟つべきことは勿論であるが又半面當局も大に之を奬勵せなければならぬ、然らば奬勵の方法は如何にすきか、夫れは第一此の種の不燃燒建造物には或る一定期間建築の税金の如きものは免除する事が必要である、否一歩進んで考へる時には其等の防火建築に對しては多少の奬勵金さへ給與し度いと思ふ位だが昨今の平町の財政狀態では到底奬勵金を望む事は困難な事だろうからせめて建築物の税金でも減額手加減して積極的に奬勵する樣にする事は焦眉の急務である。

雪後集

○高尾山　島田松子

みはるかすふもとは雪にまぎらひつ高尾神山今暮れんとす

○日常吟

夜更けて靜もる町ははるかなれこもれる如く犬のこえきこゆ

新らしき家もちてよりいく日經つ日日のたきぎにもややなれけらし

こみ忘れし庭の干し物に音たててふりいでし氷雨軒にせまり來

時代警語

○學問の根は苦きもその果實は甘し（英俚諺）

學を成就せんには立志の堅固ならざれば得難いものである、入門の乞ひを容れられずして二日間藤樹先生の門前を去らざりし蕃山の超凡、此の一事にて萬事を知る事が出來るのである……

3月26日

△新古今集成る（元久二）△貨幣法發布（明治三〇）△始めて所澤にて飛行機飛行す（同四四）△帝都復興祭を行ふ（昭和五）

拈華微笑

◇內地に居ても苟且偸安は絕對不可。銃後支援の大義務を忘るな◇望みがホソー道路にならねば良いが◇向つ脛の擦り傷ものかは。磐中のラグビー猛練習振り◇時間割に（映畫）なんて事にならう。當局の映畫教育計劃◇アブク錢を儲け損つた石鹼八箱の大怪盜

社會の今日

○春はよし彼の朝比奈の隈取りも、友の醉ひたる顏に似たれば　吉井勇

講談　俠艶 女長兵衛

東京 斯波南史
（魚崎潮畫）
（一六七）

お話し分れて女長兵衛の家では午後の三時頃と云ふ其の頃の八ツ時寺島からは例の寺西閑心、坂本の野崎槓之進、子分には大川の三五郎始め、新規に加つた源氏車の政吉、弟子を七十人も召連れ親分長兵衛に引合せの爲めと稱して出て來る是れは前申上げた通り政吉の發意で、長兵衛十郎左衛門の應對の頃を見計らひ、火を付けて騷ぎを引起す意氣込み、物騷千萬の連中で、菰冠りの鏡を拔きドン〳〵酒を飲み勇氣を練つて居ります、夫故門前は一杯の人だかり○『道を明け〳〵、何んだ不規律千萬な、往來中で酒など飲むとは、退け〳〵』頭から大威張りでやつて來たのは、水野十郎左衛門の家來の坂田坂右衛門でございます、伜を二人召連れて立派な出立ちだ、△『大きにお世話だ、何處で飲まうと手めへ達に一合でも買つて貰やアしめへし』坂『何んだ無禮な奴だ、貴樣達は長兵衛の子分でもあるのか』△『何を言つてやがる、親分のことを長兵衛だなどと呼棄てにしやがつて、戸迷ひするな、往來は其方にある、サッサと出て行きやアがれ、愚圖〳〵するとドテッ腹へ風穴を明けて天秤棒を突き通すぞ』職人だから氣早い、坂田坂右衛門眞赤になり坂『己れ不埒千萬、拙者を唯かと思ふ二千五百石のお旗本、水野十郎左衛門の右の腕と賴まれる坂田坂右衛門だぞ』と大刀にそりを打たせた×『道理で半端野郎だと思つた、坂田の金時てへ奴は賴光の四天王だが、人間は一人だ、水野の家來には金時と坂田と二人で漸く賴光の四天王の一人分しかねへ、其んな半端野郎が何が出來るけへ、見ろ俺の背中には坂田の金時が睨んで居るぞ』亂暴千萬にも裸になつて、グルリ後向きになると成程背中一杯に眞赤な金時が熊を踏まへて居る彫物がござゐます、此の男酒に喰らひ醉つては居るが、實は背中の彫物が大自慢で…事あると直裸になつて見せる威勢の好い人物だから、其の金時と競爭でもするやうに赤くなつた坂田坂右衛門の顏も見ずに手前ばかり力んでゐる 坂『嘲弄がましき其奴、最う勘辨も是迄だ覺悟しろッ』と拔き打ちに斬込む ○『ワアッ、二本棒が拔きやアがつた、ソレ逃げろッ』と云ふと威勢の好い坂田の金時、火事場を働いて喧嘩は馴れてゐる、斬られる迄愚圖〳〵してはゐなかつたバット横飛びに飛ぶと二三間先へ行つて……赤ンべゑ……と眼の下を引つ張つて見せる、全く何うも武士を武士とも思はぬ仕業だが、是れは其筈で、金時の彫物は源氏車の政吉の右の腕と賴まれ、今夜の燒き打ちには命を投出して働く約束で、此の世にゐるのは今日限りの量見だから思ひ切つた事も出來る、夫れと共にワアーッ〳〵のトキの聲、政吉の手の者七十人が總立ちで、手に〳〵鳶口を持つて取卷く、其勢ひの凄さまじいの何んのッて、全く殺氣立つて居ります、坂田の坂右衛門一旦はカッと怒つたが、又考へ直しました、何しろ今日は大切の主命を帶びて來たのだ、『此處で喧嘩を始めて仕舞つては主命を果すことが出來ない是れはいかんと氣がついたから拔いた刀をズル〳〵鞘に納め 坂『喧嘩は私事主命を果してから後に成敗をして呉れるぞ、其積りで待つてゐろ』金『喧嘩なら何時でも持つて來い、旦那寺の和尚に引導を渡されて來る事を忘れるな、源氏車の政の手の者で坂田り金樣だぞ』と大威張…何んと威張られても主命が重いと考へたのは坂右衛門にしては上出來の方でございます、其儘長兵衛の表口に差掛ります、政の手の者はワイ〳〵まだ騷ぎは止めず、跡からゾロ〳〵着いて來る 坂『賴む〳〵、拙者は水野十郎左衛門の家來坂田の坂右衛門、長兵衛に用事ある、直に取次げ……』。

ラヂオ

…二十六日（土曜）…

仙臺 JOHK

△前七、〇〇Ａ ラヂオ體操
△九、〇〇Ａ 氣象通報
△九、一〇 料理献立（ベークド、ポテート）松本良雄 日用品値段（學生靴るい）
△一〇、三〇Ａ 講演と讃美歌（復興祭の趣意と其の歌）安倍豊造
△正午Ａ 時報
△後〇、〇五 俚謠
△〇、四〇Ａ ニュース 氣象通報 告知事項
△二、〇〇Ａ 家庭講座（箏曲）實演…宮城道雄 唄解說…宮城芳子
△三、四〇Ａ 氣象通報
△四、〇〇Ａ ニュース
△四、二〇Ｃ 角力中繼（大日本大相撲名古屋本場所狀況）
△六、〇〇Ａ（子供の時間）『うた』大阪幼稚園々兒
△六、三〇Ａ 英語講座（中等科）堀英四郎
△七、〇〇Ａ ニュース 氣象通報 告知事項 番組豫告
△七、三〇Ａ 講演（發明の實際化に就て）理科學研究所長工學博士子爵大河內正敏
△八、〇〇Ａ 連續講談（渡邊五郎次）一龍齊貞山
△八、三〇Ａ 淸元（榮能春延壽）淸元梅子太夫 梅代太夫
△九、〇〇Ａ 長唄（外記猿）富士田新藏 音松 德藏
△九、三〇Ａ 時報
△九、三〇Ｃ 奉天より（南嶺の實戰談）吉田大尉
△九、四〇Ａ ニュース 氣象通報 番組豫告

內臟外科 外科一般 花柳病科
入院隨意 自炊の便あり
平町田町赤心堂病院跡（電話四七五番）
安齊外科醫院
看護婦募集

三田關係者諸君に告ぐ
今回磐城中學校野球部の招聘により來平中の母校渡邊、黑崎兩選手の歡迎を兼ね來廿六日午後六時より丸トモホールに於て懇親會開催致し度候間御贊成の上御來會被成下度候
三月二十三日
發起者代表 白井一郎

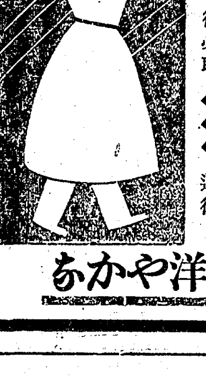
東京十軒店久月の
雛人形陳列
お子樣方が一年中で一番樂しみな桃の節句が近づきました。江戸の檜舞臺日本橋の十軒店で永年御愛顧を受けて居ります弊店は今度初めて御當地へ參りました。是非一度御覽の榮を得たく御待申して居ります。今後永く御引立を頂き度くご存じますから値段と品質とで他店のまねの出來ぬ勉強を致します。
平町田町（停車場前通り）平マーケット內
東京日本橋十軒店
久月本店直營
電話平局六〇三番

五週年記年
うな丼 二十五錢
大蒲燒 四十錢
ヒラキ鰻（上品）百匁四十錢
右特價にて上品使用致し向ふ十日間仕出仕候也
四丁目川岸通り
相馬屋（電二六一番）

皆三二御願
自動車ハ最新ノ三二年型！車体番號ハ福島三二番！電話ハ三二番へ
今度皆々樣の御愛顧と御後援を仰ぎタクシー部を設けました。何を申すも處女營業のこととて地方皆樣の御愛好を得て進みたく從業員はヘビーを盡してサービスあるのみです。車は御氣に召す樣にと三二年初春のトップを切つた最新型を整へましたから是非御召し下さい。
一九三二年に因み
三二番の電話を用ひますから御利用下さい。
平町白銀町
加藤丈夫營業所
不一タクシー
主任 菅本昇

メリヤスとタビ
モリタヤ洋品店
平5丁目 電353

御子樣用
防水マント



御子樣方の御通學に是非必要な防水マントを種々取揃へました。
◆ゴム引………0.85より
◆中ゴム………1.30より
◆同（女兒用）…1.40より
通學服も種々取揃へて御座います。
あかや洋服店 平三 電203

夜間診療
胃腸 梅毒
內科 十二指腸蟲病 專門
淋病 皮膚病 婦人病 專門
內科部 外科部
松村胃腸性病科醫院
（平南町電話一〇一七番）

成田團体募集
一、四月四日（午前七時五分平驛發 但六時迄に御集合ノ事）
一、會費（金八圓五拾錢也）
但、片道汽車賃、車中壹食費、成田、宿泊料及茶代祝儀、大護摩修行費、箱札代、一等坊入料及諸祝儀、其他解散迄ノ諸入費一切ヲ含ム
一、三月三十日迄ニ講元又ハ左記世話人ヘナルベク早ク御申込願ヒマス。
成田山大新榮講
平町講元 井上貞治郎 電話・六六・五一八
世話人 田中宣治、三井富吉、涌井兼作、根本幸次郎、吉田昌弘、小川芳太郎、小野里吉、小野鶴松、志賀萬次郎、新妻春次、塙正勝、內郷村宮涌井經春、澁澤鶴松

新入學生への「プレゼント」には……
御携帶用にゼヒ時計をお奬め致します。
常に商品の確實と流行の粹は時代のスタートを切つて顧客本位を生命として各位樣の御來店をお待ちして居ります。
◆御注文及び修理は 電話一九五番へ
營業品目 各國時計類 貴金屬眼鏡 蓄音器各種 及レコード 懷中電燈
鐵道省御用
金光堂時計店
平五（釜屋向ひ） 電話一九五番

吉田眼科病院
平町紺屋町

銃後の支援を要する 二十二戸百三十九人
中流以下の郡内在滿兵關係

遠く滿洲の野に健闘する第二師團管下の將士をして銃後の憂ひなからしめ、また戰死者の遺、家族を慰藉するため縣では滿洲駐劄軍人後援會をつくり廣く縣民の寄附金を集めて慰問の途を講じ更に新法の救護法や軍事救護法に依りそれ〴〵遺憾なきを期しまづ救護法によつて出征遺、家族で生計困難な家庭を救濟するため調べた處、殆んど中流以下の人々が働き手の若者が出征した爲救護を要する家は二百二十五戸その家族人員一千二百九十三人でこれらに對しては軍事救護法に基いて相當の救護をなす一方同法の適用を受ける家庭には軍人後援會或は第二師團司令部からそれ〴〵救護の方法を講じて銃後運動に萬全を期する事になつたが石城郡下の該當者は二十二戸この家族百三十九人で戸數は伊達の三十六に家族數は伊達の二百二十四、相馬の一四四に次ぎ第三位を占めてゐる

國庫補助問題で 地元代議士に懇請
道路鋪裝計劃進む

平町の鋪裝道路工事は過般地元縣議及關係區長代表が上京内務省當局に陳情する處あつたが縣では地元の熱心な運動に依り漸く了解の域に達したものらしく今後は唯だ國庫補助如何に依るものとして町では昨二十四日地元代議士へ運動方を懇請する處あつた

磐中ラグビー選手に 驚異的の進境
今後試合本位の練習開始

磐中ラグビー部では去る二十一日から毎日三時間位宛高師文理大の主將余瀬、井崎、磐中出身成田の三選手に指導され一日三、四人の負傷者を出す程の猛練習を重ね隨つて個人としての技倆は既に驚異的の進境を見せ余瀬選手の如きは今後兩三回の對外試合を經るときは更に一段の强味を加ふるに違ひ無いと折紙を附けてゐる位である、尚ほ從來は主として基本練習であつたが一兩日休養の上更に試合本位の練習を開始するとメンバー次の如し

FW 浦子嵐寄井井賀野
三金五片十根眞淺志植
井川田崎
TB 熊堀會山
木欠 田藤野澤
FB 鈴補 藤近小大

産業組合刷新
成績不良の向に對し 大々的更正策を劃す

産業組合郡部會は現在二十五組合を有して着々農村の不況に善處し頗る好成績を擧げて居るが組合中には殆ど有名無實な休止狀態に在る組合も尠くないので七年度から之種の組合を一齊に復活せしむべく目下大童で奔走して居るが今二十五日は差當り成績不良の大野組合に木田、加藤主事補が出張同村小學校で關係者と夫々熟議する處あつた

植田信用組合臨時總會 二十七日午後一時から同村小學校で開催欠員中の理事信用評定委員の選擧及定款變更外五件を附議すると

第一校學級擔任者決定

平第一校今年度學級擔任左の如く決定した

(尋一)1平塚ムメ2矢野ガネ3引地淳四郎4根本菊義(二年)1黒木リヤウ2坂内キノ3横田龍藏4吉成朝重(三年)1井上佳都美2樋口シヅ3中村忠榮(四年)1小林武志2志賀遠平3中野監治4古川秀夫(五年)1力丸莊之助2(新任)3根本榮雄(六年)1鈴木康2瓜田壽3水竹仁(高一)1坂内伊貞2上川恒平(二年)1大和田祐之2藤田力(手圖專科)山口重平(商業)丹野哲夫(唱歌)入江治郎

平署管内 衛生主任會議
講演及各種事項打合

平署管内衛生主任會は昨二十四日午前十時から平署會議室で開催午前中は加藤縣衛生技師の營養に關する講演、豊間村回春園長金親氏の急性傳染病に對する應急手當及注意あり午後左の諸項を打合せ四時散會した

腸チフス、ヂフテリア、結核病豫防、トラホーム同上並に檢診、寄生虫病癩病、痘瘡豫防、傳染病隔離病舍設置管理、衛生組合の設置並に活動、汚物掃除、飲料井戸の改善石油乳劑の實費配布、衛生會の活用

矢継早の納税に 血眼の酒屋さん
月末迄に調達せねばならぬ 第四期分十一萬千七百圓

本年度第三期酒造税の納期は二月末日であるが東北六縣分調定額は四百十七萬六千二百餘圓で、そのうち二十九萬二千二百餘圓といふ空前の大滯納を出した、平税務署管内でも縣下三名中の一人として二千七百餘圓の滯納を出したが一般酒造家が一と息拔く間も無く今月の十六日より三十一日迄が矢継早やに第四期の納期となつてゐるので調定額十一萬千七百二十六圓が果して完全に納入に至るかどうか賣り掛け代金の回收が兎角順調を缺きつつあるが如き現狀から觀察し當局に於ても少からず憂慮しつつある樣である

木炭品評會
博覽會場附近で

濱三郡木炭同業組合主催の第一回木炭品評會は來月十四日から三日間平町仲町產業博覽會第一會場附近で開催する事に決定目下出品勸誘中であるが今二十五日迄既に四百點に達し盛會を豫想されてゐる、尚十六日は午後一時から聚樂館に於て組合功勞者の表彰式を擧行すべく目下該當者の調査を行つてゐる

各地情痴ニユース

◇叶はぬ腹癒せ 東京市本所綠町カフェー『良魔』へ大川某と云ふ客が來て二階にのさばり十二時の看板過ぎても立ち上らず女給の大半が退去したのを好い事にして女給東秀子(一九)—假名を押し倒して獸慾を遂げんとしたが果さず腹立ちまぎれにさんざん當り散らして立ち去つた所轄署では大川某の行衛捜査中

◇呀や落花狼籍 京都市中京區丸太町中根酒造店軒前の蔭にて深夜女の悲鳴を物ともせずあわや落花狼籍に及ばんとする男を偵邏中の西陣署刑事が引つ捕へると右は左京區田中下柳町六の四乾物八百屋商森田宇之助(三〇)で女は近くのカフェー勝圓の女給藤本元枝(一九)と判明、森田は十日間の拘留を頂戴した

◇すゞめ百まで 岐阜縣大野郡久々野村農桐山由之助(六六)は年甲斐もなく一杯機嫌で謀叛氣を起し同村の下田この(五五)といふ後家さんの許へ夜襲を敢行し高田署員に檢擧されたが此程家屋侵入罪で書類檢事局送り
爺さんいやもう酒はやめだ
おと

◇振られ萬四郎 兵庫縣飾磨郡高瀬村袋尻土工大西萬次郎(三〇)は姬路市光源寺前山下飲食店方で泥醉の上同家仲居の一人とよからぬ申込をした所ポントト蹴られたのでサービスが惡いとて女將に喧嘩を吹き掛け散々に暴行してゐるところを姬路署員に檢擧された

◇望みを遂げて 東京市外板橋町金井窪四七九撞球場アポロ事長澤榮一郎方雇人高橋勉(二五)はゲーム取り柏木みさ(二三)が二階に就寢中喉咽部に細紐を卷つけ暴行を加へ屋根づたひに逃走したが屆出でにより友人の宅にて逮捕された、みさは重態である

蠶業取締支所敷地檢分

蠶業取締支所は愈々平町に設置される事に決定し過般町村長會に於て各町村の寄附割當額其他諸準備完くなつたが敷地が南町各種團体事務所側平陽女學校附近の何れにも決せず昨二十四日太田縣蠶糸課長は之が實地踏査の爲來平詳細調査の上同日歸福したが平陽附近の三百坪が有望らしく平町では指令あり次第直に着工の上本春蠶掃立迄には間に合せる筈であると

學校で映畫教育
他方面の好成績に鑑み 平でも近く實現運動

平敎育會では映畫の兒童に及ぼす惡影響の甚しいのに鑑み之が匡正指導の爲文部省提供の敎材により校内に於て映畫敎育を施すべく曩に運動を試み町有志間の贊成を得たに拘らず校舍に附する火災保險率の增額から取止めとなつたが現在福島郡山では夫々實施の上成績見るべきものあるので同會でも近く機を見て再び運動を起す事となつた

菊田曹洞宗寺院聯合 在滿兵武運長久祈願
廿七日植田常春院で執行

舊菊田曹洞宗寺院では聯合主催の下に明後二十七日午後一時より植田町常春院に於て陸海軍々人武運長久身體堅固祈願の大般若六百卷轉讀法會に併せ壇信徒家內安全の祈念を執行するが當日は大本山熊谷泰壽師の傳道説敎あると

新入兒童 体格檢査
けふ一齊に執行

町內小學校新入學兒童は今二十五日午前九時から正午まで夫々身体檢査を行つたが入學式は來月一日午前八時より學校家庭間の連絡其他に關する注意書を配布した

小野田健保陸上運動會

磐城炭礦健康保險組合小野田事務所では來月十五日の山神祭典をトし從業員の陸上大運動會を催すべく番組の編成其他準備中であると

石鹸大箱 八個を盗む
俄か問屋になり濟し 好間で行商中捕はる

川前村上桶賣宇佐美長命(三六)茨城縣眞壁郡下館町片町護膜靴修繕業岡野武夫(三〇)の兩名は去月中平町四丁目ツルヤ洋品店の倉庫から石鹸大箱八個價格百三十圓をリヤカーで盜み出し昨二十四日好間村地内で卸賣して歩いて居るのを平署員に發見逮捕された

尋五から中學受驗

磐中では二十四五の兩日に亘り尋常五年よりの志願者資格檢定考査を行つたが今二十五日應募者左記五名の何れも合格發表あつた

△平第一高野邦一、藤田晋一、石崎久雄、山浦宵一、△第三鳴原宏

◦◦◦◦ **團服新調** 平町六七丁目青年分團で決定目下寄附募集中である

ロロロロロ **夏井在軍映畫會** 夏井村在郷軍人分會では昨二十四日夜同村小學校庭で南嶺三十八勇士の映畫會を催した

受賞に笑む子等
平各小學校優等生氏名 (2)

◎第一 尋五(第二組)志賀純一、志賀正義、中野義廣、片寄藤次、藤田晋一、石崎久雄、吉田浩山浦霄一、長瀬泰輔、大森昌一、矢野浩一(進歩)鈴木省吾、石黒武雄、佐藤文男、大城元吉(第二組)根本忠雄、山下卓明髙野邦一、岩崎久治郎、星野喜四郎、八田宗市、中川信一、荻原茂夫、鈴木康男、酒井英安(進歩)木戸正、白土良平、吉田治三郎(第三組)名尾卓郎、山崎道雄、大間順三小林正久、小松公平、片寄博、河野和平、岡部恒雄、戸石清一、石坂幹雄永島友貼、鈴木誠一(進歩)瀧川章

△尋六(第一組)遠藤赳夫橋本喜言、鯨岡孝、中澤啓一、大坪章、草苅建、弓江口成年、山家重三、弓野治郎、作山友人、柴田赳雄(第二組)志賀長平長瀬髙行、和田壽夫、長谷川隆、松田浩一、樫村津、亀岡進一、髙田恵一阿部榮五、高階侃、河田稔(第三組)有馬德衛、北野正明、山田晋、小林晃、紺野繁雄、遠藤茂、石島清仁、金成賢一、阿部宏四郎、大原馨、阿部貞太郎

△高一(第一組)寺門友己猪狩五郎、石井實、鹿島幹司、佐藤信雄、引地守高羽繁夫、鈴木三郎(進歩)伊藤元一、渡邊三好田中利治(第二組)鹽澤友吉、齋藤武男、福田保夫、永山隆夫、山村光作增尾孝介、石川勇三、松崎利光(進歩)小齋誠、野澤正雄

△高二(第一組)船山勝衛酒井貞良、平井鐵三郎、松本貞雄、渡邊芳明、箭內重利、木村康一(進歩)水庭寅夫(第二組)大塚辰雄、今宮浩、古川滿左男、渡邊貞壽、鈴木長平川島廣榮、日野喜富

○六箇年間精勤者調
大槻經之助、小野隆夫、田中一介、井上稔、松崎由郎、大原馨、高木光行

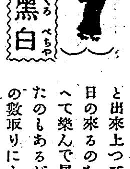
○八箇年間精勤者調
鈴木辰雄、小川直一

○石城郡敎育部會賞
(尋卒)橋本喜言、志賀長平、有馬德衛(高卒)船山勝衛、大塚辰雄

(○)第二 尋一(一組)千葉玲子、大和田キヨ子、渡邊ながら、眞木禮子、黒木智子、永島悦子、蛭田悦子、五十嵐澄子、若松ヨシ(進歩)五十嵐夢子、大柴貞子、久保木敏子(二組)柴田離若子、矢田部富子、鈴木美枝子鈴木蘭子、千葉治子、廣田ユキ、馬目輝子、梅森道子、髙崎喜代子(進歩)西脇スミ、遠藤泰代、佐久間富美(三組)大嶺悦子、遠藤睦子、桑原貞子青木美代子、髙野喜江子長瀬多美、藤田玲子、佐川行、髙橋正子(進歩)佐藤三保子、百澤英子、吉田要子(四組)佐藤ミチ、吉田ゐ子、友部宮子小岩玲子、石川サエ子、東條正子、橋本美智子、小川トヨ子、松浦登志子(進歩)白土アイ子、本間ドミ子、橋本豊子

(以下明紙)

艶罪黒白



◇愈々花時が目の前にブラさがつて來たばかりか、今年は賑かな博覽會がある事とて新田町の連中が寄ると障ると春宵の話◇手廻しの良い處では最うチャンと出來上つて手を通す日の來るのを指折り數へて樂んで居ると云つたのもあるが之はホンの數取りにも足らぬ位◇處で財源のれん出方法だが、今更立て、來た意地の手前イケ好かない男に無鐵砲な賺寶も出來ず、ト云つて間誤々々してゐると花か咲いて了ふし……と云つた理窟◇かうした切ば詰つた時に於て、くわえて居た長煙管を投げ出してポンと膝を叩いた△○ねえさん、び宇に固い決心の色が見へたのは愈々アノ總入齒のガタ〳〵した隱居さんによつて調達する了簡になつたらしいとある。

○……○

少年は轉校
杉平の刃傷後聞

平町杉平二一某社外交員高玉德彌(四八)の妾高木ナカ(三九)を傷けた德彌の二男○校一年生久雄(一四)假名―の處置に就て學校當局では愼重考慮中であつたが昨二十四日實母と共に近く仙臺に移轉すべく退校を申出たので學校でも之を諒とした

消防辭令

免内鄕組頭 高原 重吉
命同 組頭 佐藤 三平
免四倉同 石井鐵三郎
命 同 金成 岩吉
平 石坂詮太郎
内鄕 高原 重吉
夏井 矢吹 豊
消防顧問を囑託す(頭書各通)

補神谷村大字鎌田村社五靈神社々掌
草野 眞三

舞ひ戻つて捕はる

内鄕村宮小山忠次(五〇)は二十一日午後五時頃同字小林長松方で同人始め小林長吉外四名と花賭博開帳中平署員に踏込まれ其場から逃走したが昨二十四日自宅に舞戻つたのを逮捕された

平生れの青年
旅の病舍で他界

平町南町二四佐藤正雄(二四)は十八日仙臺市行路病舍で死亡したので本日死体引取方を平署に通知あつた

◦◦◦◦◦ **上小川修卒業式** 小學校同公民學校、青年訓練生共昨二十四日小學校で擧行した

ロロロロロ **平商編入合格者** 平商二年編入試驗は昨二十四日行つたが受驗者五人中青年學校高橋喜男君一人合格した

◦◦◦◦◦ **ヂフテリア發生** 平町新田町佐々木ミチ(七)は昨二十四日ヂフテリアと決定隔離された

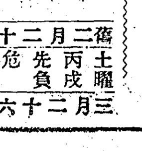
平町慶弔錄

△出生
研町一二那須德榮四女クニ子
鎌田町一八渡邊重太郎長女文子

△婚姻
研町一八弟千丸正夫(二二)田村郡片倉根村今泉守洞一三八武藤ハルノ(一九)

▲死亡
紺屋町六〇高橋軍司(三三)栃木縣那須郡馬頭町馬頭四七齊藤ヨシ(三〇)
仲間町二八あさ生川普癸(七九)

舊二月二十日 土曜 丙戌 先負 危 胃宿 三月二十六日



諸判定應需 東京市本郷區湯島四丁目五番地 高島易斷總本部 神誠館

▲一白の人 職業替などを志す可らず舊狀に滿足すべし▲二黒の人 目前の小利に迷はず遠大の計を立つべき日▲三碧の人 機の熟せざるを思ひて隱忍するが吉焦るな▲四緑の人 起ちて功を急がんより元氣を養ひ時を待て▲五黄の人 人と交りて謙譲たるべし自ら引立を受けん▲六白の人 ばうがうな願はすじ力を以て努力効を奏すべし▲七赤の人 何等の不安なく志す所に直進すれば成就す▲八白の人 遲々として進捗せざるも心落さず勵むべし▲九紫の人 失ふ所小にして得る所大なる日奮勵が肝要

◎◎◎ 雛人形大賣出し
東京一流の人形師玉秀の特作品を陳列いたしました。
今年は驚く程の安値になりました。
ぜひ御覧下さい。
お待ちいたします。
二丁目 おなじみの フクタヤ

日本で(一番最大最良)の火災保險
東京海上
一、火事は何時何處で起るかわかりません
一、保險をつける事は災害の起つたとき確實にしかも迅速に保險金の取れる會社に限ります
一、東京海上は如何なる大火の時も又如何なる大きな金額でも直ちに支拂をする準備が出來て居ります。
一、東京の大震災の時自力を以つて火災保險を支拂つたのは東京海上只一つであります
一、保險をつけるなら 日本一否世界屈指の確實な東京海上を擇ぶことが安全第一であります
東京海上火災保險株式會社 平代理店
阿部石炭商店
阿部政右衛門
電話二七三番

内科、小兒科 市原卯太郎
外科一般、婦人科 市原陸郎
外科、梅毒、淋疾 皮膚病 市原三男
平町田町本通
市原醫院 (入院隨意)
電話一一四番